

## 避難所における新型コロナウイルス感染症への対応

高山市議会公明党  
山腰 恵一



**問** 避難所では感染予防として避難者の受入れ時の健康チェックや衛生管理、密閉・密集・密接の3密を避けるための身体的距離の確保など、さらに感染者が発生した場合の対応等が必要である。避難所は、地域住民が避難所運営にあたるが、感染症対策の対応ができる体制をつくるためにも避難所運営のシミュレーションが必要と考えるが。

**答** 避難所運営マニュアル(新型コロナウイルス対策編)を策定中である。

開設職員や自主防災組織、まちづくり協議会、防災団体などを対象とした研修会や出前講座を開催する。



## 市の家賃補助の運用は

高山市議会公明党  
中 箴 博之



**問** 市の家賃補助は市内に店舗があることが要件とされるが、市外から参入した域外資本の店舗は対象となるのか。また、休業要請の対象業種から外れた近隣市に店舗を構える市民への支援は。国の第2次補正予算に計上された家賃補助とはどうリンクさせるのか。

**答** この制度は市内の商業機能を維持するため、大きな影響を受けた飲食・サービス・小売などの店舗の賃借料を支援するもので、域外資本の店も補助対象となるが、市外の店舗については対象外である。国の制度と合わせて活用いただくことで支援を充実したい。



## コロナ感染者が確認された場合も体制は大丈夫か

斐翔・自民クラブ  
水門 義昭



**問** 新型コロナウイルス感染症の第2波・第3波に備え、PCR検査・感染者入院・後方支援施設体制など山間地では医療崩壊が心配であるが、医療体制は十分整備できているのか。

**答** 県の帰国者接触者相談センター(保健所)、医師会、医療機関等と連携し、PCR検査、受け入れ医療機関、後方支援施設など整備が進められている。PCR検査については更に「地域外来・検査センター」も設置される予定である。市としても感染予防対策に対し十分支援していく。



## 国の重要伝統的建造物群保存地区の選定活動

無会派  
谷澤 政司



**問** 市の寺内景観地域は高山市城下町の中心地にあり、高山別院や各寺院が建立されている。建物は歴史的、文化的にも貴重で、それらを含む多くの景観は大変素晴らしい。歴史文化の継承、市の魅力向上にもつながることから寺内景観地域を中心に選定活動に取り組んでいただきたい。

**答** 令和3年度まで保存対策調査を実施し、対象地域の住民から建造物の保存の合意を得た上で地区を決定し、文部科学省に対し申請手続きを行う予定であり、国の文化審議会を経て選定されるよう進めていく。

